

「市場化テスト」に関する今後の進め方(案)

2004.11.22

「市場化テスト」(官民競争入札制度)

これまで国等が提供してきた、あるいは今後提供する予定の公共サービスについて、透明・中立・公正な競争条件の下、官と民との間で競争入札を実施し、その提供主体・提供手法を決めていく新たな制度。

小泉総理からは、「『市場化テスト』については、まずは17年度に試行的に導入するモデル事業を成功させていただきたい」とのご指示を受けているところ。

また、経済財政諮問会議において、公共職業紹介(ハローワーク)や社会保険庁が実施している業務について、「モデル事業」の対象とすべきとの議論がなされてきている。

今後、年末に向けて、既に提出されている民間提案(75主体、119提案)を踏まえ、「モデル事業」の対象及び関連する規制改革等を確定すべく、関係府省との折衝・調整を集中的に進めていく必要がある。

また、来年面向け、「市場化テスト法(仮称)」の整備に向けた検討等を進めていくことが必要。

<これまでの主な経緯>

1. 8月3日(木) 「中間とりまとめ」の決定・公表

2. 10月18日(月)～11月17日(水) 民間提案の募集

75主体、119提案

特に、ハローワーク、社会保険について多くの提案が提出されており、これらの分野について、民間事業者等の期待は極めて大きいことが見て取れる。

<主な分野>

ハローワーク、社会保険、統計、行刑施設、
中央省庁のバックオフィス など

11月10日(水)から、民間提案の実現に向け、関係府省との折衝・調整を開始。

3. 11月8日(月) 第7回 横断的手法WG

「市場化テスト」に関するガイドラインの審議・了承

4. 11月12日(金) 第9回 官製市場民間開放委員会

社会保険、ハローワークの民間開放につき、厚生労働省との公開討論を実施

<今後の予定(案)>

1. 11月下旬～12月初頭 各府省との折衝・調整

民間提案を踏まえ、「モデル事業」の実施等につき、関係府省との折衝・調整を集中的に実施
必要に応じ、閣僚レベルでの折衝も実施いただく
経済財政諮問会議(11月25日(木))にも調整状況等を報告することが必要

<各府省との折衝・調整に係る主な分野>

ハローワーク
社会保険
統計
行刑施設
中央省庁のバックオフィス など

2. 12月中旬～下旬 規制改革・民間開放推進会議 第一次答申

(1) 「モデル事業」に関する取組

具体的な「モデル事業」の対象事業の在り方
関連する規制改革及び競争条件均一化措置の在り方
「市場化テスト」に関するガイドライン など

(2) 「市場化テスト」の全面導入(平成18年度)に向けた取組

「市場化テスト法(仮称)」の骨子
「市場化テスト」の推進母体の在り方 など

3. 来年

「モデル事業」に関する官民競争入札プロセスの実施
「市場化テスト法(仮称)」の整備
「市場化テスト」の推進母体の整備 など